

本校教育目標

学ぶ子 思いやる子 丈夫な子

平舘小まなびフェストの実践

【学校で取り組むこと】

- ◆基礎学力を保障するための指導法の工夫に努め、わかりやすく丁寧に指導します。
- ・CRT 全国比105%以上を旨とします。
- ・年間読書目標冊数は、低学年100冊、中学年60冊、高学年40冊を旨とします。
- ・週3回以上、ICT(タブレット・電子黒板)活用をします。
- ◆他との協調・協力・思いやり・優しさなど自分や相手を大切にすることを育成します。
- ・未解決いじめ0、不登校0を旨とします。
- ・挨拶や「ありがとう」が響く学校を旨とします。
- ・将来の夢や目標のある生活を指導します。
- ◆健康な生活習慣、授業や業間運動による体力作りを進めます。
- ・メディアとの正しいつきあい方を指導します。
- ・運動量を確保し、肥満度有所見児童を減らします。
- ・体力調査、学年毎に前年比改善を旨とします。

【家庭で取り組むこと】

- ◆毎日家庭学習をする習慣を身に付けさせます。
- ・家庭学習は、1・2年20分、3年30分、4年40分、5年50分、6年60分を旨とします。
- ・家庭での読書の奨励と目標冊数達成に協力します。
- ◆家族の絆を深め、自分や家族を大切にすることを育てます。
- ・家族間で挨拶と「ありがとう」を交わします。
- ・家庭での子どもの手伝いを進めます。
- ◆早寝・早起き・朝ご飯など健康な生活習慣を身に付けさせます。
- ・早寝、1・2年生8時半、3・4年生9時、5・6年生9時半を旨とします。
- ・テレビ・ゲーム・スマホ・タブレットなどメディア利用について、我が家の約束を決めます。
- ・徒歩で通学させるように心がけます。(登校時、1km、20分をめやすに)

信頼と協働

教育の牽引役である学校の経営力の強化

- ・教職員の創意・工夫が生きる自立した学校経営
- ・教職員の高い意識の醸成、授業力の向上

児童のパワーで地域を活性化

学校と家庭及び地域との連携・協働の一層の強化

- ・コミュニティスクールの機能を生かした三者の固い絆・信頼関係の構築
- ・コミュニティスクール・PTA活動の推進による家庭及び地域の教育力の向上

学校の弱みを地域の強みで補強

岩手の教育振興および復興教育

これからの岩手の義務教育

平舘小学校 CS・PTA

岩手県学校教育指導指針

八幡平市学校教育方針

平舘地区の歴史・文化・産業、そして実直な人間を育む風土